

天長

延宝

元龜

文治

安永

応永

元号

元観

享保

天保

弘安

康和

元治

寛喜

～知らぬ歴史～

大化

平成

明治

元慶

恵庭市立恵明中学校

3年 渡辺莉央

永和

〈もくじ〉

P1 調べるきっかけ

2 元号とは

3~4 元号の歴史

5~17 元号の移り変わり

18 日本だけになった「元号使用国」

19 一世一元制

20 生前退位

21~22 昭和から平成

23~24 元号の決め方

25~26 次の元号を考えてみよう!

27 あとがき

28 使用した本

○調べるきかけ

私は毎年、タイムリーな出来事が気になり、それを「調べる学習コンクール」のテーマにしています。今回は即決でした。なぜなら、私が産まれた時からあり、馴れ親しんでいた『平成』が終わることに衝撃を受けたからです。

2018年6月11日
朝日中高生新聞
より

1
FRI

退位は2019年4月30日、改元は翌日
皇室会議で意見一致

政府は、三権の長や皇族らでつくる「皇室会議」を開き、天皇陛下の退位日を2019年4月30日とすべきだとの意見をまとめた。翌5月1日に皇太子さまが即位し、新元号が施行される。8日、閣議決定した。

天皇陛下は昨年8月、「生前退位」の意向をにじませるお気持ちを示し、これを受けて今年6月、退位を実現する特例法が成立した。政府は当初、年度替わりに合わせた日程で調整して



公園を散歩する天皇・皇后陛下
→11月22日、東京都内

いたが、3～4月は転居が多く、統一地方選挙もあるため、4月末の退位が多さわしいとした。

○元号とは？

今日では、「元号」も「年号」も同じものとして使われています。

元号 … 年につける、明治・大正・昭和・平成などの呼び名。年号。

年号 … 年につける呼び名。日本では、明治や平成など。元号。

チャレンジ小学国語辞典 より

「元号」は、古代中国（紀元前206年頃）で始まり、その後日本も中国にならってとり入れました。日本では、「年に名づける称号」として「年号」という言葉が作り出されました。

○元号の歴史

日本では、飛鳥時代にはじめて「大化」(645~650年)という元号が定められました。「民の為に利を興し害を除き、大いに化を為す」という『漢書』から採られた文字です。

しかし、この頃庶民の生活で元号が使われたことは一切なかたし、元号の存在を知っている人は、朝廷周辺の限られた人々しかいませんでした。

江戸時代になると、御触書などを知らせるための「廻状」というもので、庶民にも伝わりました。ちなみに、元号の読み方が明示されることは、明治時代までありませんでした。

明治時代以降は、新たな天皇の即位に合わせて元号を変える「一世一元」です。

〈明治時代より前の 改元の理由〉

- ・大地震や火事、病気の流行



=悪い流れを打ちきる!

- ・めずらしい動物や雲の発見



=縁起が良い!

など...

○元号の移り変わり

～飛鳥時代～

部族国家から文明国に!

大化 → 白雉 → 朱鳥 → 大宝 →

→ 「大化の改進黨」を機に、「日本初」の元号。

→ 白い雉(白いキジ)を見つけたことから。

→ 大倭国(奈良にあった国)から赤い雉が献上されたから。

→ 対馬(長崎にあった国)から蚕が献上されたから。

慶雲

→ 良いことが起る前兆とされる雲を見たことから。

～奈良時代～

仏教による護国を目指す!

和銅 → 靈龜 → 養老 → 神龜 →

→ 日本初の流通通貨「和同開珎」が誕生。

→ 貴族が「左眼が白く、右眼が赤い」などのめずらしい龜を献上したから。

天平 → 天平感宝 → 天平勝宝 →

→ 貴族が「天王貴乎知百年」と背にかけた大龜を献上したことから。

→ 初の四文字の元号。

→ 史上六人目の文帝誕生を祝って。

天平宝子 → 天平神護 →

→ 蚕が産みつけた卵で決められた。

神護景雲 → 宝亀 → 天応

→ 最後の四文字元号への改元。

→ 新天皇の即位にあたり、肥後国(長崎にあたる国)から白亀が献上されたことから。

→ 美しい雲を見たことから元号とされ、史上初の「元」の元。

～平安時代～

摂関政治、そして院政の時代に!

延暦 → 大同 → 弘仁 → 天長 →

→ 桓武天皇の代、始の儀武の一つ。

→ 朝廷内の力争が激しく、改元が連発された。

承和 → 嘉祥 → 仁寿 → 斉衡 →

→ 仁明天皇自身は、改元の祝賀を嫌がったといわれている。

→ 石見国(島根県にある国)から赤い鹿が献上されたから。

天安 → 貞観 → 元慶 → 仁和 →

→ 常陸国(茨城県にあたる国)から連理木、美作国(岡山県にあたる国)から白鹿が献上されたことから。

→ 貞観には、隕石の落下、富士山噴火、地震があった。

→ 白雉、連理木が各地で見つかったことから。

→ 仁和には、マダガスカルを越える巨大地が発生。

寛平 → 昌泰 → 延喜 → 延長 →

承平 → 天慶 → 天曆 → 天徳

→ 満十歳で即位した朱雀天皇の代始を祝った。

→ 「宇持門の乱」・「藤原純友の乱」をき、おけに改元。

→

→ 水旱災がやむこと祈、ての改元。

応和 → 康保 → 安和 → 天禄

→ 円融天皇の即位に伴い、生後十一か月の勢が皇太子に。

天延 → 貞元 → 天元 → 永観

→ 宮中の火災と、近江地方の地震で改元。

→ 厄年だ、たことから改元。

→ 皇居の火災をき、かきに改元。

寛和 → 永延 → 永祚 → 正暦

→ 約96年の同期下地獄に接近する彗星が出現し、不吉なことが起ると改元。

→ 近畿地方を襲った台風などの天災をき、かきに改元。

長徳 → 長保 → 寛弘 → 長和

寛仁 → 治安 → 万寿 → 長元

→ 流行病と旱魃による改元。

長暦 → 長久 → 寛徳 → 永承 →

→ 1年の間に何度も地震が起り、改元。

→ 疾病、旱魃による改元。

※病災・雨が長い間降らなく、乾いていること

天喜 → 康平 → 治暦 → 延久 →

→ 天変・^{天変}在^異による改元。

※自然界で起った異変

→ 天皇の住む御殿が焼失したことにより、改元。

→ 厄年のため、災いを未然に防ぐために改元。

承保 → 承暦 → 永保 → 応徳 →

→ 伝染病の流行により、改元。

→ 辛酉革命にあたり、改元。

→ 甲子革命にあたり、改元。

寛治 → 嘉保 → 永長 → 承德 →

→ 伝染病の流行が鎮まることを祈り、改元。

→ 巨大地震の発生をきっかけに改元。

→ 大風・洪水・地震による改元。

康和 → 長治 → 嘉承 → 天仁 →

→ 承德改元後も続く災異により改元。

→ 異帯天文現象により改元。

→ 三ノメートの彗星が出現し、改元。

→ 浅間山大噴火により改元。

天永 → 永久 → 元永 → 保安 →

→ 天変・戦争・伝染病により改元。

→ 天変・伝染病により改元。

→ 伝染病により改元。

天治 → 大治 → 天承 → 長承

→ 伝染病の流行で
改元。当時、鳥羽
上皇も患、天。

→ 日照りによる災
害より、改元。

→ 伝染病の流
行により、改元

保延 → 永治 → 康治 → 天養

→ 飢饉、伝染病
洪水により、改元。

久安 → 仁平 → 久寿 → 保元

→ ハレ彗星出現
で改元。

→ 風水害をきか
けに改元。

→ 厄年により、改元。

平治 → 永暦 → 応保 → 長寛

→ 平治の乱、を
きかけに改元。

→ 飢饉により、改元。

→ 伝染病により、改

永万 → 仁安 → 嘉応 → 承安

→ 天皇の病をきか
けに改元。

安元 → 治承 → 養和 → 寿永

→ 改元した今日
後に、平安に都
が移されてから。

→ 平安京の大極殿
の火事により、改元。

→ 大飢饉、戦争により
改元。

元暦→文治

→マクニチド7.4ほどの巨大地震をきっかけに改元。

～鎌倉時代～

武家政権と朝廷が同時に2つ存在!

建久→正治→建仁→元久

→厄年にあたり改元。

→辛酉革命にあたり、改元。

→甲子革命説に基づき、改元。

建永→承元→建暦→建保

→麻疹の流行により、改元。

→流行病により、改元。

→地震をきっかけに改元。

承久→貞応→元仁→嘉祿

→旱魃による改元。

→日食による災害をきっかけに、改元。

→伝染病による改元。

安貞→寛喜→貞永→天福

→大風により改元。しかし、その後も天候不順が続いた。

→鎌倉時代最大の飢饉が発生し、改元。

→飢饉により、改元。

文暦 → 嘉禎 → 暦仁 → 延応 →

「天福」という元号に対し、賛成派と反対派で大激論となり、そのため改元。

→ 日本史上、最も日数の少ない元号。(2ヵ月と11日)

→ 「暦仁」の元号があまりにも不人気だったため改元。

仁治 → 寛元 → 宝治 → 建長 →

→ 彗星の出現、地震による改元。

→ 天皇の御殿の火災により改元。

康元 → 正嘉 → 正元 → 文応 →

→ 麻疹の流行が収まることを祈り改元。

→ 天皇の御殿の火災により改元。

→ 飢饉により改元。

弘長 → 文永 → 建治 → 弘安 →

→ 辛酉革命説による草年改元。

→ 甲子による改元。

→ 伝染病の流行をきっかけに改元。

正応 → 永仁 → 正安 → 乾元 →

→ 鎌倉大地震をきっかけに改元。

嘉元 → 徳治 → 延慶 → 応長 →

→ 彗星出現により改元。

→ 天変により改元。

→ 病気の流行により改元

正和 → 文保 → 元応 → 元亨 →

→ 地震により、改元。

→ 煥発する地震により、改元。

正中 → 嘉暦 → 元徳

→ 大暴風雨被害をうけた改元。

→ 雷雨により、多数の死者が出たこと、地震により、改元。

→ 流行病により、改元。

～南北朝時代～

2人の天皇が互ひたち、2つの元号が併存して、正統性を争った!

北 正慶 → 暦応 → 康永

→ 鎌倉幕府の後ろ盾で即位した天皇を祝い、改元。

建武

暦応 → 康永

南 元弘 → 延元 → 興国

→ 鎌倉幕府が認めなか、改元。

→ 中国の歴史書、「後漢書」からとった。

延元 → 興国

→ 戦争を理由に改元。

北 貞和 → 観応 → 文和 → 延文

→ 彗星による水害、疾病により、改元。

→ 戦争による改元。

南 正平 → 文中 → 天授 → 弘安

→ 理由不明の改元。

→ 理由不明の改元。

→ 山崩れにより改元。

→ 辛酉革命により改元。

北

康安 → 貞治 → 応安 → 永和

→ 伝染病や戦乱で改元の要請があり、改元。

→ 戦争・天変・地震・伝染病の流行により改元。

→ 伝染病・天変により改元。

南

元中

北

康暦 → 永徳 → 至徳 → 嘉慶

→ 天変・伝染病・戦争により改元。

→ 辛酉革命による改元。

→ 甲子革命と改元。

→ 伝染病の流行により改元。

南

北

康成 → 明德

→ 重要人物の死がきっかけで改元。

→ 南朝の天皇が北朝の天皇に譲り、退位。よって南北朝の合一が成立。

南

~室町安土桃山時代~

室町幕府は、
天仁の乱で
弱体化!
安土桃山時代
へ!

応永 → 正長 → 永享 → 嘉吉 →

→ 後円融天皇が
亡くなったことより、
改元。

→ 辛酉年にあたる、
辛酉革命により、
改元。

文安 → 宝徳 → 享徳 → 康正 →

→ 甲子革命による
改元。

→ 暴風雨など、災害
がたびたび発生し、
改元。

→ 疫病が流行し、
改元。

→ 戦争が多発した
ことにより、改元。

長祿 → 寛正 → 文正 → 応仁 →

→ 疫病が流行し、
改元。

→ 凶作による飢饉
が発生し、根拠が極
大したことにより改元。

→ 絶え間なく続く戦争
の中での改元。

文明 → 長享 → 延徳 → 明応 →

→ 応仁の乱、を早く
終結させたい気持ち
から、改元。

→ 火災・戦争によ
り、改元。

→ 将軍・足利義尚の
死をさ、かけに改元。

→ 飢饉が深刻化し、改元。

文亀 → 永正 → 大永 → 享祿 →

→ 辛酉革命による改元。

→ 甲子革命による
改元。

→ 続く戦争中に
改元。

→ 戦乱を理由にし、
改元。

天文→弘治→永祿→元龜→

→疫病の流行,戦争により改元。

→戦争により改元。

→室町幕府第15代将軍足利義昭が望んだ改元。

天正→文祿

→織田信長が望んだ改元。

→豊臣秀吉の朝鮮出兵の準備が進む中,行われた改元。

～江戸時代～

265年わたる江戸幕府支配!

慶長→元和→寛永→正保→

→大地震,津波により改元。

→120年ぶりの甲子革命による改元。

慶安→承応→明暦→万治→

→正保が「焼亡」につながるから改元。

→慶安の時の如く御懐あはて改元。

→京都外の郡市で発生した火事と理由に改元。

寛文→延宝→天和→貞享→

→上皇の御所が消失したことにより改元。

→京都大火を理由に改元。

→180年ぶりの辛酉革命による改元。

→甲子革命による改元。

元禄 → 宝永 → 正徳 → 享保

→ 地震・火災を理由として改元。

→ 家継の死と吉の将軍就任をきっかけとする改元。

元文 → 寛保 → 延享 → 寛延

→ 辛酉革命による改元。

→ 甲子革命による改元。

宝暦 → 明和 → 安永 → 天明

→ 「明和の大火」をきっかけに改元。

寛政 → 享和 → 文化 → 文政

→ 京都の大火により改元。

→ 辛酉革命による改元。

→ 甲子革命による改元。

天保 → 弘化 → 嘉永 → 安政

→ 「京都地震」をきっかけに改元。

→ 江戸城火災をきっかけとして改元。

→ 天皇の位お御殿が崩し大車と異国船来航理由に改元。

万延 → 文久 → 元治 → 慶応

→ 江戸城本丸火災を理由に改元。

→ 辛酉革命による改元。

→ 甲子革命による改元。

→ 京都兵乱、世間不徳により改元。

～近・現代～

日本が国際社会に
一躍名乗りを上げ
た時代!

明治→大正→昭和→平成

※ 元号の下に説明がないものは、天皇の
即位に伴う代始の改元。

○日本だけになった 「元号使用国」

日本以外の国や地域でも独自の元号が使われていました。ベトナム・朝鮮半島では、革命などの影響により、元号が消失し、今日では西暦が使われています。

現在、世界の中で元号を使用している国は日本だけとなっています。

○一世一元制

いっせいいちげんのせい

一世一元制... 元号を天皇の在位中には変えない制度。

これは、明治改元のさいに公式に採用されました。元号は本来、天皇の即位に伴って記念として改元するものだったが、「吉凶之象兆」(災害現象...)による改元天皇が交代しても改元が行われないことが、多くありました。

第二次世界大戦後に、制定された「日本国憲法」では元号についての規定は、記されていないが、元号法制化を求める声が高まったので、1979年6月6日に元号法が成立しました。

○生前退位

生前退位…王位や皇位などを、存命中に地位を退くこと。

平成28年(2016年)8月8日に、今上天皇が生前退位の意向をにじませる「おことば」を表明しました。このように皇位継承と改元の時期が前もって決められることは日本の歴史上初めてのことです。つまり、いま日本人は先祖の誰もが経験しなかつた時間を過ごしています。

生前退位の理由は、体力の衰えから象徴の務めを果たしていくことが難しいと、いうものです。

2019年から新元号となります。

○昭和から平成

昭和62年9月22日、昭和天皇は腸の手術を受けられました。日本の歴史上“玉体”にメスが入ったのは初めての事でした。それから、病状が悪化し、昭和64年1月7日の朝、崩御されました。そして、翌日の1月8日から「平成」がスタートしました。

明治から大正への改元は活字メディアでしか国民に伝えられなく、大正から昭和への改元時には「ラジオ放送」が始まって間もないころでした。それに対し、「平成改元」はテレビで何事にもリアルに伝えられました。

平成」を、国民の大多数がテレビで知りました。小渕官房長官の記者会見の生中継などのNHKニュース視聴率は、平均21.4%でした。結果的に、「平成」はあ、という間に国民に侵透しました。読売新聞社の調査によると、国民の91%が好感をも、て受け入れていました。



○元号の決め方

実は、具体的な元号の決定方法は定められていません。

平成の場合)

1. 国文学関連の大学教授らが候補を考案。
2. 内閣官房長が選定。
3. 閣議で協議。
4. 国民を代表する形で衆議院議長・参議院議長の意見を聞く。
5. 閣議で決定。→「平成」

元号の選定条件は、6つあります。

- 国民の理想としてふさわしい様な、良い意味を持つもの
- 漢字2字である
- 書きやすい
- 読みやすい
- これまでに、元号・送り仮名として用いられていない
- 俗用されていない

○次の元号を

考えてみよう!

友達や周りの大人に聞いてみました

希永 → 希望にみちた世界が、ずっと続く様に。

啓希 → 希望にみちて前向きな世界になる様に。

広希 → 世界に希望が広がる様に。

輝寿 → 高齢社会になっても、高齢者が輝やける様に。

新泰 → 新に世界を良い方向に変えていける様に。

享光 → 輝やいて、調子づける様に。

安清 → 穏やかな美しい世界になる様に。

光明 → 明るい光が広がる世界になる様に。

恩生 → じっくりと深く、生きられる様に。

開光 → ひらかれた、光輝やく世界になる様に。

和栄 → 和やかに栄える様に。

快明 → 快き、明るい未来になる様に。

○あとかき

使用した本が難しい言葉。漢字で書かれていたので、その都度調べました。時間はかか、たけれどとても勉強になりました。

「元号が使われているのは、日本だけ」というのにとても驚きました。

平成の次、どんな元号になるのか分からないけれど、変わる瞬間を体験できるのは、とても貴重だと思います。今から、とても楽しみです！

○使用した本

- 平成改元
(読売新聞政治部)
- 元号
(山本博文)
- 年号の歴史
(所功著)

⇒計3冊 東庭市立図書館